

令和4年 成人式 が開催されました

新成人代表「誓いのことば」(抜粋)

高校を卒業したばかりの春、私はこれから踏み出す世界に何が待っているのか期待に胸を躍らせて、この府中市を出る、はずでした。実際に待っていたのは世界的な感染症の流行で大きく変わってしまった社会。毎日パソコンに向かって課題をこなすだけの日々に自分が何をしているのかわからず悩む時間が増えていきました。その一方で、一足早く社会に出た友人たちが働く姿はとても眩しく、自分だけが成長できていないのではないかという焦りも生まれました。そんな我慢と困惑のなかで、これまで過ごしてきた1日1日の大切さや、人と繋がることの温かさ、自分がどれだけそれに支えられていたのかなど、たくさんのこと気にづきました。

今日という節目の日を迎え、社会の一員であるという自覚と責任を持ち、よりよい未来のために尽力していきたいと、身が引き締まる思いです。また、今ここに集まつた縁に、人に、そしてこの府中市という場



新成人代表
長谷川 蘭さん (高木町)

所に感謝を忘れず、いつか自分を支えてくれた方々のような存在になりたいとも思います。

まだまだ未熟なわたしたちではあります
が、今後も一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

絶えず変化していく世の中に負けないくらいに成長し、ここまでお世話になった方々や家族、そしてそれぞれの場所で自分の道を歩んでいる友人たちに胸を張れるような自分になれるよう、自身を磨き続けることを誓い新成人代表の挨拶とさせていただきます。

アトラクション満載の式典



太鼓ユニット我龍ーGARYUーの竹内孝志さん、
竹内裕樹さんによるオープニング演奏！

抽選会が行われ、一等の空気清浄機を獲得した広谷町出身の藤原亮太さんは、「化学を勉強しています。頑張って就職したいです！」と語っていました。



市長あいさつ

新成人の皆さん、ご成人おめでとうございます。社会は今、大きな変化の中にあります。その中でも、世界中に拡大している新型コロナウイルスの影響により、皆さんの生活が大きな影響を受け、様々なご苦労があったことと思います。このような中、皆さんは、これから大人として責任ある行動を求められます。これから先、困難が立ちはだかったり、道に迷うこともあるかもしれませんのが、しっかりととした判断力を持ち、立派に責務を果たされることを期待しています。

現在、仕事や進学によって、府中市を離れている方もおられると思いますが、皆

さんのふるさとは、
ここ、府中市です。
夢をかなえること
のできる、魅力あ
ふれるまちづくり
を、一緒にしてい
きましょう。



今後の府中市、社会を担っていくのは、
皆さんをはじめとした若い世代の方々です。
皆さんのこれからの方のりがどのようなも
のであろうとも、家族や友人、地域の方々
やふるさとは常に皆さんとともにあり、
これからも新成人の皆さんを全力で応援して
いきます。

府中市長 小野 申人

新型コロナウイルス感染症の影響で延期されていた令和4年成人式
が、5月4日に府中市文化センターで行われました。
参加した新成人256人は、心待ちにしていた再会を懐かしむ声を上げ、
希望に満ちた笑顔を見せっていました。